

一般職職員の採用について（その1）

内閣官房内閣情報調査室内閣衛星情報センターでは、一般職職員を次のとおり募集いたします。

職 種 一般職職員（係長級・課長補佐級）
国家公務員採用一般職試験合格者相当として任用

採用予定日 令和6年10月1日以降
※具体的な時期は採用決定後に個別に相談可

求める人材 内閣衛星情報センターは、情報収集衛星の開発及び運用を実施しており、情報収集衛星の運用を行うための地上システムを各所に整備しています。特に受信管制局においては、この地上システムのうち、情報収集衛星と通信するための送受信設備やそれらを制御する計算機システムを設置しており、これらのシステムの維持管理業務を実施します。

これらの業務を実施するために無線技術の知識や情報処理技術の知識が必要となります。技術的な知識及びこれまでのシステム運用の経験を通じ、万が一不具合が生じた際には、運用が停止しないように迅速に解決することが必要です。

また、チームでの業務を行うため、情報共有のコミュニケーション能力、チームマネジメント能力、契約事業者に対するマネジメント能力が必要です。さらには、効率的な運用を行うための改善や新たなシステムに対する要件検討などにも従事するため幅広い視野を持ち柔軟に考えることが出来る方を求めています。

応募資格

- 次のいずれかの業務経験を有する者。
 - 無線局（固定局、地球局等）の運用
 - 無線局（固定局、地球局等）の開発なお、第一級陸上無線技術士又は第二級陸上無線技術士の資格を有する者は書類審査において優遇考慮する。
- 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学、短期大学、高等専門学校若しくは高等学校を卒業した者又はこれら

と同等以上の学力を有すると認められる者で、採用日時点で一定の職務経験（大学を卒業した者は8年以上、短期大学及び高等専門学校を卒業した者は11年以上、高等学校を卒業した者は13年以上）を有する者。

なお、次のいずれかに該当する者は応募できません。

- (1) 採用予定時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に達する者（令和6年度における定年年齢は61歳）
- (2) 日本の国籍を有しない者
- (3) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - 禁錮以上の刑に処せられその執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受けその処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

就業場所

就業場所 主に北海道苫小牧市（採用時の勤務地は、原則北海道苫小牧市ですが、人事異動により、東京都新宿区、茨城県行方市、鹿児島県阿久根市のいずれかとなることもあります。）

給与・手当

給与は、一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）に基づき支給されることとなります。給与額は、学歴、経験年数等を勘案して算定します。

手当としては、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当、期末・勤勉手当（ボーナス）等の適用があります。

<モデル給与例>※各種手当は含めていない。

課長補佐級（行（一）5級）

大学卒業後、正規社員として民間企業に22年勤務した職務経験を有する場合 年収660万円（月給39万円）

係長級（行（一）４級）

大学卒業後、正規社員として民間企業に１５年勤務した職務経験を有する場合 年収６２０万円（月給３７万円）

勤務時間・休暇 原則として勤務時間は１日７時間４５分、常日勤シフト勤務となります。

※常日勤シフト勤務は、土・日曜日及び祝日等の休日も含め交代で勤務します。場合により夜間勤務も行います。

※勤務形態は、所属する部署により異なるため、人事異動により他の部署に異動した場合は、変更となる場合があります。

休暇には、年２０日の年次休暇（１０月１日採用の場合、採用の年は５日。残日数は２０日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引、ボランティア等）、介護休暇等を利用できます。

また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休暇制度等を利用できます。

職務内容 情報収集衛星地上システムの運用・維持管理に関わる業務。
受信管制局では、地上局の維持管理を中心とした業務を行う。

採用人数 係長級 若干名、課長補佐級 若干名

応募要領 以下①～④の書類を郵送又は電子メールにて送付ください（募集期限必着）。

なお、応募書類は返却いたしません。また応募書類に記載された個人情報につきましては、本採用に関する手続き以外の目的には使用いたしません。

<提出書類>

- ① 履歴書（市販の用紙で可） ※要、顔写真貼付
- ② 志望動機をまとめたもの（A4横書）
- ③ これまでに従事した業務の内容を具体的にまとめたもの（A4横書）
- ④ 論文（御自身の専門性を踏まえ、内閣衛星情報センター職員としてどのような貢献ができると考えているかを具体

的に述べてください。さらに、人工衛星の運用システムについて、安定した実運用を行いつつ発展（拡張）させるためにはどうすべきと考えるかを述べてください。A4 横書き 2 枚程度)

※上記③について、専門知識・経験に関する資料（論文等）があれば併せてご提出ください。

<応募書類の宛先>

〒162-0845

東京都新宿区市谷本村町9-13

内閣官房 内閣情報調査室 内閣衛星情報センター
管理部総務課 一般職職員採用担当（その1）

<電子メールによる送付の場合>

電子ファイルで送付する場合は、[リンク先のメールフォーム](#)に必要事項を入力後、送信していただければ、採用担当より電子メールにて送信先を連絡させていただきます。

送信先の電子メールの件名に「一般職職員（その1）応募書類提出」と記載の上、応募書類データを PDF ファイルにてご送付下さい。

<お問い合わせ等について>

採用担当

電話：03-3267-9564

募集期限

令和6年5月17日（金）必着

※ ただし、募集期限前に受付を終了する場合があります。

選考方法

1次選考 書類選考（経歴及び論文の審査・5月中旬）

2次選考 面接試験（6月に予定。面接試験は、苫小牧もしくは市ヶ谷にて実施予定。）

※ 書類選考合格者に対してのみ、面接試験の日時等を連絡いたします。

以上